

# 力強く初こぎ

田辺市文里湾

カヌー 高校生ら55人

田辺市の文里湾で2日、田辺カヌー協会の「初こぎ」があった。小中学生から高校カヌー部OBまで、世代を超えた参加者が今年の活躍を誓いながら、力強くパドルをこいだ。

参加したのは神島高校と田辺工業高校のカヌー部員や卒業生、小中学生ら計55人。OBと現役選手による親子「共演」もあった。午前9時現在の気温は8度。風もなく「絶好の初こぎ日和」で参加者も勢いよく湾内をこぎ進んだ。

ロンドン五輪で入賞、昨年の紀の国わかやま国体で2冠の県教育センター学びの丘職員、阪本直也さん(27) 田

辺市秋津町は「合宿などで田辺を離れていることが多いが、初こぎは毎年参加している。今日は最高のコンディション。リオ五輪は逃したが、東京五輪に向けて頑張りたい」と抱負を語った。

神島高校2年、カヌー部主将の湯川翔太君(17)は「カヌーは高校から始めたけれど、自然と触れ合えるスポーツで楽しい。五輪選手が先輩に

るのは誇らしい。今年はいんターハイ優勝を目指す」と目を輝かせた。



カヌーの初こぎを楽しむ参加者 (田辺市の文里湾で)